

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(公共工事に係る調査及び業務等)

〔令和7年度〕

業務の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募)	予定価格(税込)	契約金額(税込)	落札率	再就職の役員の数	備考
高知海岸岸長浜工区水門等基本設計 令和7年7月14日～令和8年2月27日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年7月14日	日本工営株式会社 四国支店 香川県高松市丸の内4番4号	2010001016851	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	65,043,000	64,900,000	99.78%		
GPS波浪計測設備係留方策検討業務 令和7年8月21日～令和8年3月19日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年8月21日	一般財団法人沿岸技術研究センター 東京都港区西新橋1-14-2	2010005018571	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	20,185,000	19,998,000	99.07%		
港湾施設等の維持管理に係る技術力向上検討業務 令和7年8月21日～令和8年2月27日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年8月21日	港湾施設等の維持管理に係る技術力向上検討業務沿岸技術研究センター・中電技術コンサルタント設計共同体 東京都港区西新橋1-14-2	—	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	20,152,000	20,130,000	99.89%		
四国の海上における南海トラフ地震対策検討業務 令和7年8月22日～令和8年2月27日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年8月22日	公益社団法人日本港湾協会 東京都港区赤坂三丁目3番5号	7010405000967	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	20,966,000	20,900,000	99.69%		
四国におけるクルーズ船寄港時の二次輸送に関する実証業務 令和7年9月8日～令和8年3月13日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年9月8日	一般財団法人みなの総合研究財団 東京都港区虎ノ門三丁目1番10号	8010405009702	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	13,673,000	13,618,000	99.60%		
四国の港湾におけるクルーズ船等を活用した地域活性化方策検討業務 令和7年9月8日～令和8年3月13日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年9月8日	一般財団法人みなの総合研究財団 東京都港区虎ノ門三丁目1番10号	8010405009702	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	15,312,000	15,257,000	99.64%		
四国の港湾における林産品輸移出促進方策検討業務 令和7年9月8日～令和8年2月27日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年9月8日	セントラルコンサルタント株式会社 高松営業所 香川県高松市上天神町559-3(高松中央ビル)	1010001088264	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	9,944,000	9,933,000	99.89%		
瀬戸内海のクルーズ振興に向けた海外クルーズ市場動向分析業務 令和7年11月5日～令和8年3月25日 建設コンサルタント等	支出負担行為担当官 四国地方整備局次長 水口 幸司 香川県高松市サンポート3番33号	令和7年11月5日	一般財団法人国際臨海開発研究センター 東京都千代田区麹町一丁目6番2号	4010405010523	会計法第29条の3第4項 簡易公募型プロポーザル方式を採用し、提出された技術提案書を総合的に評価した結果、最も優れていると評価された者を契約の相手方として特定したため。 (公募)	9,119,000	9,110,200	99.90%		